

# Pichari ~ピチャリ~

七飯町歴史館だより  
第18号

## ななえ古写真物語

VOL. 18

### 鶴の棲うところ

～鶴野小学校～

明治後半～昭和初めか？

鶴野小学校付近



nanae historical  
museum collection

七飯町は自然の豊かな町で、地名に川や植物など自然に関する言葉がよく使われるのですが、意外と動物に関係する地名は少ないようで、おそらく「鶴野」のみだと考えられます。鶴野地区は、七飯町本町と旧大野町との境に位置する水田地帯で、昔このあたりの野に鶴が来棲することにちなんで、鶴野村とされたといわれています。

残念ながら、現在このあたりの田んぼでゴイサギやアオサギなどを見る事はできても、鶴を見る事はできず、地名にのみ往時の様子が残されている状況のようです。

さて、この鶴野地区の歴史をみてみますと、安政元年に寺谷第吉という方が、七曲り（現在は使われなくなった地名）という場所に、氏神を勧請し稲荷神社としたという記録から、少なくとも、その年代あたりから開墾が始まったと考えられ、おそらくそれが「七重付大野村御手作場」なるものだろうといわれています。

その後、安政6年に大友亀太郎や新妻助惣らによって本格的な開墾がされるようになり、次第に人家が増え、現在のような姿へ移り変わっていったと考えられ、大友亀太郎の指導によって掘られた水路や彼の寄付によって建立された

鶴野妙見堂、亀太郎が鶴野の開拓に向かう途中で、不運にも死なせてしまった乗馬を弔うために安置したといわれる馬頭観音など、今でも当時の名残を偲ばせるものが残されています。

さて、上の写真は、明治34年以降から昭和はじめごろに撮影されたと考えられる鶴野小学校校舎と児童たちの様子で、服装などからその古さが見て取れると思いますし、現在の児童数よりも多いことが伺えます。

鶴野小学校の沿革をみてみますと、明治26年に七重小学校鶴野分校として創立し、明治34年から公立鶴野尋常小学校となり、鶴野国民学校などの経緯を経て現在にいたるとても歴史の古い学校で、写真に描かれている学び舎から多くの児童たちが巣立ったと想像できます。しかし、その歴史ある校舎も平成8年に新校舎となり、翌9年に落成記念式典や祝賀会が開催されるなどし、現在では、往時の姿を見ることはできません。

亀田郡七飯町にある鶴野地区……。のどかな雰囲気があるこの地には、とても縁起の良い鶴と亀が見え隠れするが、その歴史を見ていくと、開墾と開拓という先人たちの苦勞が想像できます。

## 9日

大沼森林公園周辺で、春の探鳥会が開催されました。講師に山本淳氏、田中正彦氏を迎え、早朝から約2時間、ゆっくりと歩きながら、約46種の野鳥を観察することができました。講師のお二人、参加者の皆様、お疲れ様でした。



エゾリスが出迎えてくれました！

野鳥発見！



野鳥図鑑で確認中...



講師の浅利先生です。

## 10日

今年初めて開催された、ななえの観桜会。講師に桜守の浅利政俊氏を迎え、文化センターや見晴公園、寿公園など本町周辺で見ることができる桜を鑑賞するという催しです。中には道内でここだけで見れない、という珍しい桜も。また、桜にとって深刻な病気について学びました。たくさんの種類の桜や珍しい桜がある事を知り、七飯町の新たな魅力を発見した一日でした。

先生が直筆の説明用紙を作ってきて下さいました！



手にとって観察中。



## 30日

5月のジュニア体験クラブは「農業に挑戦」でした。西洋農器具のプラウやハローを使って畑作りです。プラウやハローは牛や馬に引かせて使用しますが、今回は器械の上に児童が乗り、それを児童達で引っ張って耕すという方法で挑戦しました。歓声を上げながら楽しく畑作りができたようです。そこにそばの実を植え、別の場所には自分達で穴を掘り、スイカ・かぼちゃを植えました。この日は雨でしたが本格的に雨が降る前に畑作りを終え、その後、館内でふるしき包みを学びました。



引っ張るよ～



友の会の皆さんに教えて頂きました。



苗の特徴は...

上手く掘れないなあ...



ふるしきで本を包んだよ！



## 7月の予定

1	水	夜の博物館
2	木	ロビー展 OPEN予定
3	金	
4	土	
5	日	
6	月	
7	火	
8	水	
9	木	
10	金	
11	土	テーマ展 OPEN予定
12	日	
13	月	
14	火	
15	水	
16	木	
17	金	
18	土	
19	日	
20	月	昆虫採集・標本づくり教室
21	火	定員20名(先着順) 対象 町内小学4年生以上 詳しくは、歴史館まで
22	水	
23	木	
24	金	
25	土	ジュニア探検クラブ「縄文体験」
26	日	
27	月	
28	火	
29	水	
30	木	
31	金	

7月の休館日はありません。

先日、野鳥のヒガラのひなが歴史館に届けられ、特訓の末1人でえさを食べ、元気に事務室を飛び回るようになり先日森に帰りました。たくましく生きていってくれる事を願っています。(A)



### 編集後記 ~tawagoto~

最近、「キヌツヤスゲ(ミズクサ)ハムシ」なるものがあることを知った。スゲなどに集まる1cmにも満たない虫だが、体の色が青や紫、金色などバリエーションがありキレイな虫である。どれ、じゃ、実際に見てみよう！と大沼方面へ車を走らせたものの未だ見つけられないでいたら、虫に詳しい知り合いに「大沼には沢山いるよ」といわれ、余計くやしくなった。そんなわけで、彼らに出会うまで、虫探しの日々が続くそうさ。(やまだひさし)

# Picharr

～ピチャリ～

第18号

平成21年6月20日 発行

七飯町歴史館

〒041-1193 亀田郡七飯町本町6丁目1-3

電話 0138-66-2181 FAX 0138-66-2182

E-mail : rekishikan@town.nanae.hokkaido.jp